

その他の教育活動との関連

○飲酒に関する指導は、学校全体で指導を行うことが求められています。保健体育科に限らず、他の教科や教育活動のなかで実践することができます。

・道徳（法について考える―主として集団や社会とのかかわり）

身近な法（例：未成年者飲酒禁止法）や決まりについて考え、法律や決まりは自分たちの生活や権利を守るためにあること、遵守することの大切さについて気づかせる。

・特別活動（学級活動）

「依存」をしないための適切なストレス対処方法について考える。

・国語、美術

飲酒は身近な人から誘われる機会が多い。自分たちで人間関係を壊さない効果的な断り方を考え、未成年者飲酒防止を啓発するための標語やポスターで表現する。

参考資料

文科省（中学生用） 「かけがえのない自分、かけがえのない健康」（中学生用補助資料）
http://www.mext.go.jp/a_menu/kenko/hoken/08111804.htm

国税庁 未成年者の飲酒防止 / 適正飲酒の推進
<https://www.nta.go.jp/shiraberu/senmonjoho/sake/miseinen/mokuji.htm>

アルコール健康医学協会 お酒と健康 未成年者飲酒防止
<http://www.arukenkyo.or.jp/health/minority/>

e-ヘルスネット【情報提供】（厚生労働省） 健康情報サイト（「飲酒」で検索）
<http://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/alcohol>

特定非営利活動法人 アスク アルコールを中心に依存性薬物問題の予防に取り組んでいる。
飲酒に関する実例やデータなど掲載。
<http://www.ask.or.jp/>

発行：ビール酒造組合

制作協力：日本教育新聞社

監修：玉木武（元公益社団法人アルコール健康医学協会理事長）、植田誠治（聖心女子大学教授）、丸山勝也（独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター名誉院長）

編集協力：荻原芳彦（米沢市立第七中学校）

デザイン：株式会社エディット

●教師用指導の手引きに関するお問い合わせ

日本教育新聞社

電話03-5510-7800 FAX03-5510-7802（月～金 9:00～17:00）

【平成 29 年 6 月発行】

中

お酒と私たちの健康

【教師用指導の手引き（中学校用）】

ビール酒造組合

はじめに

この度ビール酒造組合では、中学校・高等学校用に未成年者飲酒防止を目的とした DVD「お酒と私たちの健康 ～お酒を勧める大人より断るあなたの方がもっと健康の理解者～」を作成しました。

学校での未成年者飲酒防止教育の主な学習内容は、1) アルコールの心身への影響について、2) 飲酒の開始要因とその対処についてです。本教材は、中学校・高校段階で、この2つを教える際の利用を意図して作成されています。また、「教師用指導の手引き」は、中学校指導用と高等学校指導用のそれぞれが作成されており、中学校については、未成年者のアルコールの影響、アルコールと脳、アルコールの害、アルコールを分解する体質などを理解したうえで、飲酒を誘われたときの対処を考え実践するよう構成されています。高校については、アルコールの急性影響と慢性影響、飲酒開始の個人的要因と社会的要因、飲酒の社会的対策など理解したうえで、飲酒を誘われたとき、特にイッキ飲みのような危険な行為を求められたときの対処を考え実践するよう構成されています。

DVD 内で解説される科学的根拠によって、生徒が納得する授業展開が期待できます。またロールプレイングの模範を参考にし、断り方を実践することによって、お酒を誘われたときの意志決定・行動選択をより実践的に考え学ぶことが期待できます。

聖心女子大学教授 植田誠治

目次

授業用資料① 飲酒の健康への影響を題材とした場合の展開例 …… P2

授業用資料② 飲酒をすすめられたときの対処を取り入れた展開例 …… P3

授業用資料③ その他の教育活動との関連 …… P4

※こちらの展開例は DVD と組み合わせた活用もできるように設定しております。
チャプターごとに分けて活用ができますので、授業内容に合わせてお使いください。

